

霞ヶ浦聖苑 収骨方法の変更について

{ステンレス製収骨トレイの導入}

現在、霞ヶ浦聖苑では、火葬後に炉内台車から直接収骨を行っております。この度、台車表面上からの燃え残りの燻りや臭気の発生の改善や参列者の熱傷防止になることから、令和3年10月1日より、トレイによる収骨を導入させていただきます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年4月1日からは収骨トレイからの収骨のみとなります。

※令和3年10月1日から令和4年3月31日までは、周知期間とし、従来の直接収骨とトレイ収骨のどちらかをご予約の段階で、ご遺族様に選択していただき、対応させていただきます。

今までの収骨方法



これからの収骨方法

